

2026 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 SANKO MARKETING FOODS
本店所在地 東京都中央区新川一丁目 10 番 14 号
代 表 者 名 代表取締役社長 長 澤 成 博
(コード番号：2762 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 富 川 健 太 郎
(TEL. 03-6861-9630 (代表))

代表取締役の異動に関するお知らせ

2026 年 8 月 14 日開催の当社取締役会において、代表取締役の異動について内定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件は、2026 年 9 月 25 日開催予定の当社第 50 期定時株主総会及び同総会後の取締役会において正式に決定される予定であります。

1. 異動の理由

このたび、当社は、これまで推進してまいりました水産 6 次産業化ビジネスモデルについて、新たなフェーズへ移行する時期が到来していると認識しております。すなわち、全てのサプライチェーンを自社グループのみで保有する体制から、その性質上収益変動リスクを伴う一部の事業（漁業・水産加工等）については撤退又は大幅な縮小をし、提携関係のなかで補う方法で効率化を図り、グループ経営資源を当社の強みである飲食事業により重点的に投入する経営方針へ転換することといたしました。

このような経営環境及び事業戦略の変化を踏まえ、当社は新たな経営体制のもと、本業である飲食事業の競争力強化と収益力向上を一層推進してまいります。とりわけコロナ禍以降も堅調に当社の売上・利益を牽引してきた「アカマル屋」や官公庁食堂、本年 6 月に譲り受けたうどん事業（うどん 038）に経営資源を集中することといたします。そのため、創業家出身であり当社の企業理念及び事業の原点を熟知するとともに、長年にわたり飲食事業の成長を牽引し、過去には代表取締役社長として経営を担った実績を有する平林隆広氏を代表取締役社長に選任することといたしました。

一方、長澤成博氏は、2018 年 9 月より当社の代表取締役として、コロナ禍という未曾有の事業環境に直面する中、それまで主力事業であった都心一極集中型の大箱空中階居酒屋事業から撤退し、「アカマル屋」を中核とする業態の確立と官公庁食堂の運営事業を新規に開始するなど、当社グループの事業構造改革を指揮してまいりました。とりわけ、参入障壁の極めて高い豊洲市場の大卸（荷受け）である総合食品株式会社を 2022 年に承継し、以来 4 年間で飲食と並ぶ中核事業に育てるなど、水産 6 次産業化ビジネスモデルの構築及び推進に大きく貢献してまいりました。当社グループが次のフェーズへ移行するにあたり、同氏はその役割を果たしたことから、このたび任期満了により退任するものであります。

当社は、新たな経営体制のもと、豊洲市場において荷受け事業を担う総合食品株式会社を、当社グループの新たな水産 6 次産業化のビジネスモデルを発展させる重要な基盤と位置づけてまいります。今後は、同社の水産物調達機能を当社の本業である飲食事業にこれまで以上に最大限活用し、商品力の向上、調達力の強化及び店舗収益力の改善を図ってまいります。これにより、グループ内シナジーの最大化と収益構造の改善を推進し、当社グループのさらなる成長と企業価値の向上を目指してまいります。

2. 異動の内容

氏 名	新 役 職 名	旧 役 職 名
平林 隆広	代表取締役社長	取締役会長
長澤 成博	(退任)	代表取締役社長

3. 新任代表取締役の略歴

氏名	生年月日	略歴	所有株式数(株)
平林 隆広	1974 年 11 月 25 日生	1998 年 6 月 当社入社	4, 298, 800
		1998 年 6 月 取締役	
		2002 年 4 月 常務取締役社長室長	
		2002 年 6 月 有限会社神田コンサルティング取締役 (現任)	
		2004 年 1 月 代表取締役専務取締役営業本部長兼 開発本部長	
		2008 年 6 月 代表取締役専務取締役営業ユニット担当	
		2008 年 7 月 アジアンエイト株式会社 (現 当社) 代表取締役	
		2013 年 9 月 代表取締役社長開発本部長	
		2017 年 10 月 代表取締役社長執行役員	
		2018 年 9 月 取締役会長 (現任)	

4. 異動予定日

2026 年 9 月 25 日

以上